

55. 被災地への死体検案医の派遣

(学外対応分)

実施時期又は期間

平成23年3月17日～3月22日

対応部局及び人員

医学研究科法医学講座から医師1名を派遣

実施の背景・目的

岩手県警より警察庁を經由し日本法医学会に要請があったことから、本学ではこれに応じ医師を派遣し被災地における死体見分に協力した。

実施概要

岩手県陸前高田市及び宮古市地域の遺体安置所(計3か所)において、1日平均20体以上の身元不明死体について、警察による死体見分を補助、助言し、死体検案書を交付した。

効果又は結果

被災地外の検案医として、身元を特定するための死体所見採取に専門的知識を提供した。

担当部局名

医学研究科法医学講座



宮古市の遺体安置所での遺体見分の様子



身元不明遺体から採取された心臓血
(DNA 検査用)